

かやの実っ子便り

令和6年1月



今月の主な内容
お知らせ
2月の行事予定
3月の主な行事
編集後記

2月の行事予定



1月末から2月にかけてこの冬一番の寒波到来となりました。朝晩の冷え込みは強力で、インフルエンザも流行しています。皆さん、体調の管理に十分注意して下さい。

この便りは、かやの実保育園の行事や連絡事項をお知らせするもので、毎月1回発行します。毎月の記事のほかに重要なお知らせもありますので、必ずご覧下さい。また、皆さんからの原稿やイラスト等の投稿もお受けしますので、ぜひご応募下さい。

ほかにも各クラスや担当で「〜だよ」を発行していますので、そちらもご覧くださるようお願いいたします。

2月2日(金) 節分メニュー

2月5日(月) 性教育PM(らいおん)

青梅市立総合病院の助産師の方々にお話をさせていただきます。

米とぎ

2月6日(火) 丸太切り、玉ねぎ皮むき、

米とぎ

2月7日(水) 防災訓練、野菜炒め作り(うさぎ)

2月8日(木) 花いちもんめ、栄小訪問(らいおん)

2月9日(金) 太鼓指導(らいおん、きりん)

2月13日(火) もうすぐ1年生 PM(らいおん)

羽村市内の保育園の年長児の交流会がゆとろぎで行なわれます。

2月14日(水) 出汁の飲み比べ(どんぐり)

かつお・こんぶ・にぼしの3種類を飲み比べます。

きのこほぐし(りす)

2月15日(木) 観劇にんぎょう畑、懇談会(たぬき)

2月16日(金) 栄町長寿会昔遊び(らいおん)

長寿会の方に昔から伝わる色々なあそびを教えてくださいます。

懇談会(きりん)

2月19日(月) 絵本アンマシオン PM(らいおん)

2月20日(火) 玉ねぎの皮むき、野菜炒め作り(うさぎ)、米とぎ、懇談会(ひよこ)

2月21日(水) 懇談会(りす)、野菜炒め作り(うさぎ)

子どもたちの目の前で野菜炒めを作り昼食に食べます。

2月22日(木) 太鼓指導(らいおん、きりん)、懇談会(うさぎ)

2月23日(金) 天皇誕生日(休園)

2月26日(月) 和太鼓とのコラボ演奏会、郷土料理(山梨県)

2月27日(火) ハンバーガー作り(らいおん)

子どもたちのリクエストです！パン生地を一緒に作ります！

2月28日(水) きのこほぐし(りす)、出汁の飲み比べ(まつぼっくり)

かつお・こんぶ・にぼしの3種類を飲み比べます。

新入園児説明会、0歳児健診

3月の主な行事

3月7日：卒園遠足 8日：太鼓指導(らいおん、きりん) 12日：防災訓練 14日：クッキー作り(らいおん)、花いちもんめ 15日：お別れ会 19日：青空給食 22日：太鼓指導(らいおん) 23日：卒園を祝う会 27日：0歳児健診

.....
お知らせ

○給食費口座引き落としについて
保育無償化に伴い、毎月給食費の口座引き落としをさせていただいております。ご協力ありがとうございます。毎月27日に引き落とされますので、残高不足のないよう今後ともご協力をお願いします。年度末は2月分、3月分の2ヶ月分9,000円となりますのでご了承ください。3月27日の引き落としはありません。

○引越、転園される方
来年度、引越や転園をお考えの方は2月中旬までに担任にお知らせください。

○保育実習生がクラスに入ります。
1月29日～2月24日の間、2名の実習生が関わりますのでよろしく願います。

後記

暦の上では立春、節分の次の日で、この日から春とされていますがまだまだ寒い日が続きます。インフルエンザや新型コロナウイルス感染症も出始めています。予防にはとにかく手洗い、うが

い、オーソドックスですがまずはここから、そして、乾燥しているので加湿をこころがけましょう。

さて、一昨年度より子どもへの性教育について計画し、専門家（青梅市立総合病院助産師3名）を講師とし、子どもたちへの性教育、生教育（命の大切さ）について学びました。職員間で学びあい、共有し、子どもたちに伝えたいと考えています。

2月5日（月）らいおん組の子どもたちに専門家から性教育、生教育について話をさせていただきます。

性教育と聞くとなんとなくためらってしまいますが、大人が目をそらさず向き合うことが重要です。

現代の子どもたちは、保護者や保育者から正しい情報を得る前に、メディアから簡単に情報入手してしまう環境にあります。自分の身体の大切さ、命の大切さを、保育士から、保護者から、身近な信頼できる大人がきちんと教えて

あげることが大切です。正しい知識を得ることで、子どもたちも自分や周りの人の身体や命の大切さを知ることができます。

私たち保育者は、子どもたちに対する「性教育」「生教育」について正しい知識と正しい情報を得て、普段の生活の中で子どもたちに伝え向き合っていきたいと思います。

ジェンダーの理解についても性教育が充実し、男女の体の違いをきちんと知ること、性別に関係なく相手を尊重し助け合える行動ができるようになる、そして人種の違う人でも、障がいを持っている人でも、理解しようとしなければわからないことがあると知ることが大切だと思います。

かやの実保育園の保育方針として、他の人から大切にされたと実感できた子は、人を大切にする心が育ちます。かやの実保育園では子どもが「私は大切にされた」と実感できる保育をします、

としています。

性教育、生教育を通して、自分を大切にすること、人を大切にすることを覚えながら育てて欲しいです。

極寒の2月を乗り切ったら、もうすぐ春。毎年のことではありながら、ああ、今年も卒園して行くんだな、ちょっと寂しいな、などと感傷に浸ってしまいます。寒さに負けず元気いっぱい遊ぼうね。

Xで発信をしております。

日々の活動や給食について発信しておりますので是非ご覧ください！！

